

代表者名	山本 貢	所管部課名	産業経済労働部労働政策課
所在地	大館市字中城 2 0 番地	設立年月日	平成7年2月16日

【沿革、及び、県の出捐理由】

大館矢立ハイツは、雇用促進事業団が昭和55年に建設し、県が受託してきたが、平成7年に県から大館市へ再委託している。
市では受託にあたり、新たに財団法人を設立し、当該財団へ再委託しているが、財団法人の設立にあたり公益的要素が高いことから県・市が出捐している。

【出捐者】(15年度当初)

(百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	10	33.3
市町村	1	20	66.7
その他			
計	2	30	100.0

【事業】

主たる業務

大館矢立ハイツの管理運営の受託
大館地域職業訓練センターの管理運営の受託
大館勤労者総合福祉センターの管理運営の受託

事業実績

(人)

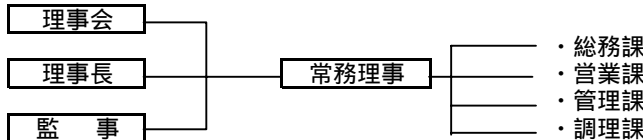
事業名等	12年度	13年度	14年度
宿泊者数	7,965	10,496	9,674
休憩等利用者数	118,468	114,790	112,575

14年度事業概要、及び、15年度事業計画・目標

14年度概要～厳しい経済情勢を反映し前年度に比し事業収入・利用者数とも減少した。
15年度計画・目標
宿泊宴会(10,500人) 日帰り宴会(10,200人) その他休憩等利用者(120,000人)

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	理 事	監 事
常勤		
内、県OB		
非常勤	12	2
内、県OB		
内、県職員	0	
計	12	2
内、県関係者	0	

職員数

(人)

	人数	備考
正職員	22	正職員平均年齢
内、県OB		39.7歳
出向職員		
内、県職員		
臨時・嘱託	3	正職員平均勤続年数
内、県OB		7.3年
計	25	
内、県関係者		

【財務】

損益状況(14年度)

(百万円)

	金額
経常収入 A	256
受託事業収入	32
補助金収入	5
自主事業収入	216
運用益収入	
その他	2
経常支出 B	256
人件費	107
その他	149
経常損益 C = A - B	0
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	0

財務状況(14年度末)

(百万円、%)

	金額	構成比
流動資産	28	40.0
固定資産	42	60.0
資産計	70	100.0
流動負債	19	27.1
短期借入金		
固定負債	14	20.0
長期借入金	14	20.0
引当金等		
負債計	33	47.1
基本金	30	42.9
剰余金	7	10.0
資本計	37	52.9
負債・資本計	70	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
		中小企業退職金共済制度利用	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	12年度	13年度	14年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	1 2 年度	1 3 年度	1 4 年度	12-13増減	13-14増減
健全性	自己資本比率	%	55.42	52.32	52.85	3.10	0.53
	借入金依存率	%	23.06	21.48	20.02	1.59	1.45
	流動比率	%	140.91	147.65	148.21	6.74	0.56
収益性	剰余金（ 欠損金 ）	千円	7,247	6,539	6,951	708	412
	経常利益率	%	10.96	0.08	0.20	10.88	0.29
	総資本利益率	%	37.79	0.34	0.75	37.45	1.08
発展性	経常収入額	千円	231,684	277,133	256,474	45,449	20,659
効率性	総資本回転率		3.45	3.97	3.67	0.52	0.30
	職員 1 人当たり経常収入	千円	7,845	9,494	8,941	1,649	552
	人件費比率	%	48.27	40.38	41.59	7.89	1.21

2 経営目標の達成状況

経営目標			1 2 年度	1 3 年度	1 4 年度	1 5 年度
経営改善指標	目標					
	実績					
事業成果指標	目標					
	実績					

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成14年度は厳しい経済情勢を反映し、前年度に比し事業収入・利用者が減少したものの、経費節減等により若干の黒字を計上できた。
恒常的な黒字基調を維持するため、引き続き経営改善に努め、自主経営ができる体制を確立していく。

4 総合評価

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
------------	---------------